

◇ 新刊紹介

天高く 山下末吉著 定価一、八〇〇円
 昭和五六年一〇月 勝木書店刊
 著者の山下氏は、長年にわたり県庁職員として勤務し、課長・部局長を歴任、退職後は県町村会事務局長、さらに昨春から県新生活運動協議会理事をつとめている。本書は、その公職生活の中で種々の新聞雑誌に掲載した随筆・評論等を一本にまとめたものである。こうした著作は、教育関係者は別として、

県行政の分野では、はなはだ珍しいケースといえよう。従って行政サイドのさまざまな興味深い逸話まで丹念に収録している。

山下氏は、もともと若い時分から文才の点では断然庁内で抜きんでいただけに、きわめて軽妙かつユーモラスな筆致で綴られている。なお末尾に即興劇『荒迷選挙』を掲載し、本書にいつそうの光彩を加えている。

(以上 三上二夫記)